



三条ロータリークラブ週報

1987. 2. 18

No. 1497

No. 33

ROTARY BRINGS HOPE

ロータリーは 希望をもたらす



国際ロータリー会長 M. A. T. カバラス 第256地区ガバナー 藤田 説量 (三条)

会長—日戸 平太 幹事—上木 六治 SAA—外山 雅也

例会日 毎週水曜日 12:30

例会場 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 (TEL 34-3311)

事務局 三条市旭町2-5-10 (TEL 35-3477)

出席率: 会員 66名中 48名 : 先々週出席率: 90.91% (前年同期 94.37%)

今日のお花: ガーベラ、マーガレット

ヴィジター: 三条南より 鈴木幸一君、永桶栄資君、白倉昌夫君

三条北より 米山忠俊君

ゲスト:

先週のメイクアップ: 2/9 東京上野へ 加藤紋次郎君

2/9 三条南へ 五十嵐晋三君

2/10 三条北へ 野水文治君、藤田紘一君、渡辺宏策君、日戸平太君、

2/16 三条南へ 吉田晃君、加藤紋次郎君、

2/17 三条北へ 小林九満太君、野村竹三郎君

会長挨拶: 日戸会長

ポリオプラスのポリオ、天然痘、エイズなどは、ウイルスによる病気であります。ウイルスはもともと、ラテン語の毒の意。普通のバイ菌—細菌—細かい菌、例えば、おできのブドー菌、赤痢菌、大腸菌などは1ミクロン、2×0.7ミクロンなど。ミクロンは千分の1ミリメートル。光学顕微鏡の解像力は性能の最も良いもので0.2ミクロン。0.2ミクロンの数倍のこの様な細菌は顕微鏡で目に見える。天然痘ウイルスは200~260ミリミクロン、顕微鏡でなんとか見える大きさ。1887年英国人バイストが初めて見たウイルスは種痘の牛痘ウイルス。ポリオウイルスはこの約10分の1—27ミリミクロン、エイズウイルスは約半分—100~140ミリミクロン。光学顕微鏡では見えない。1930年代になって、電子顕微鏡が組立てられ、ウイルス学の発展に

一役を買うことになる。人間を地球の大きさにすると、エイズウイルスは小猫、ポリオウイルスはネズミの大きさになる。

最近エイズの記事が多いのですが、もう1つのウイルス疾患—ポリオ、ポリオプラスのロータリーキャンペーンに御協力を。

幹事報告： 上木幹事

◦東京井の頭ロータリークラブより 認証状伝達式のご案内

4月6日(月) 京王プラザホテル

◦ロータリーマーク入りゴルフボールのご案内

◦第四分区代理より委員会活動状況一覧表

国際奉仕委員会：古沢委員長

交換学生の状況について、エミーは目下川倶会員の処で元気に過ごしており、本人は日本語も大変堪能になり、日常生活をする上に於てはほとんど日本語で行ない、日本にスムーズに解り込んでおります。この後のお引受けを頂く方が未だ何方もお出でありませんので、1カ月でも1カ月半でも結構ですから日数に限定しませんから、皆様方でご希望の方は是非お世話を願いたいのでお申し出をお待ちしております。

ニコニコBOX ￥6,000



中川君 お陰さまで第四銀行三条支店が2月5日をもって開店満60周年を迎えました。今後ともよろしくお願い致します。

佐藤君 NTT浜新局長様の入会を歓迎して。先週欠席致しました。

卓話：

濱 潔 会員

新聞報道等で当社NTTの株が160万円と報道されておりますが、NTTに果して160万円の實力があるかどうかと私は危惧をしております。株は経営状況に関係なく市場の気分で動い

ておる様ですが、現在の処NTTも経常利益は3,400億円という形で非常に好調の様であります。実は民間になってから未だ本当の競争状態に入っておらないのです。電話機の部門は競争状態に入っておりますが、NTTの年間売上げ5兆8千億円の内電話機の収入は約2千億円あります。従って電話機の競争というのはたいした影響はなく、データ通信部門も4千億円位で、問題はダイヤル通話とかそういう処の競争が未だ本格化になっていないでNTTの独占の状態がこれが本当に競争に

なった場合、NTTが現在の料金体系とか色々の状況を抱いた中で持ちこたえるかどうかということの問題があるかと思えます。と申しますのはNTTが民間になります時に法律で2つの条項について義務付けられており、1つは日本全国如何なる過疎でも離島でも電気通信サービスを維持向上させるのはNTTの義務である。もう1つは電気通信技術の研究はNTTの義務であると、この2つが義務付けられております。

そうなりますと如何なる採算の取れない地域でも公共性ですからやらなければならない。新規参入して参ります会社は儲かる処だけやれる。長距離が儲かれば入って来、市内通話が赤字だと入って来ません。そういう足枷手枷のある中で果して競争が出来るかどうかとこの辺が今問題になっております。長距離専用電線で日本テレコム、第二電々、日本高速通信、東京通信ネットワークこの4社とNTTは競争をしております。今年の夏からダイヤル通話の部分で競争に入ります。3社はNTTより3割安い料金で市外通話をやるといった情勢です。例えて言えば東京—三条間に第二電々が回線を敷いたとします。これは意外に早いのではないかと考えております。それは柏崎に原子力発電所があり、東京通信網というのは東京電力が主体であり、柏崎の原発と東京電力の間はすでに光ファイバーが敷かれており、通信を行っています。そこから三条とか新潟まで延ばせば東京—三条間はNTT回線と併行して競争状態に入る。

その時にどういう使い方をするかといいますと、例えば第二電々の場合は今あるダイヤルの前に0077日本テレコムの場合は0088と番号が決っておるわけですが、桁数は多くなりますが、今流行の短縮ダイヤルを使えば3桁で済み3割安い料金でやれるが、郵政省ではNTTの料金の値下げの認可はしない。NTTは企業内の努力によって対抗しなさい。NTTは巨大であり、相手は弱少であるから育てる義務があるのでNTTの料金は下げないといったことです。

また市内通話は約4千億円の赤字であります。104番は無料ですが、これに約4千億円の人手を掛けています。三条では1日約1万回を越えるのではないかと考えておりますが、平均しますと1回300円の手数が掛っております。そういうものが無料であるが、競争相手の番号も無料で教えてよいか、もう一つはセールスの為に100も200も問い合わせがあるが、それで良いかどうか。

いずれにしても市外通話料は市内通話料に対して1:40位で非常に高いものです。欧米は1:20位ですが、その替り市内通話料が20円位で市内部分は高い、そういうことでNTTがこれから競争に勝って行くには更に合理化をしてサービスを良くしなければいけないし、競争に対応するような公正な料金体系というものが必要ではなからうかと考えております。

身近な問題に話題を提供させて頂きたいと思えます。

電話番号簿から見て三条の姓で多いのは1位佐藤、2位小林、3位渡辺、4位五十嵐、5位高橋、6位長谷川、7位鈴木、8位丸山、9位金子、10位坂井となっております。栄町につきましても1、2、3位が同じく佐藤、小林、渡辺で4位が金子、5位坂井、6位吉田、7位高橋、8位宮島、9位中村、10位田中と、下田村は渡辺、坂井、長谷川、加藤、五十嵐、熊倉、大谷、小林、目黒、堀江ということです。全部を合わせますと、小林、佐藤、渡辺、高橋、長谷川と

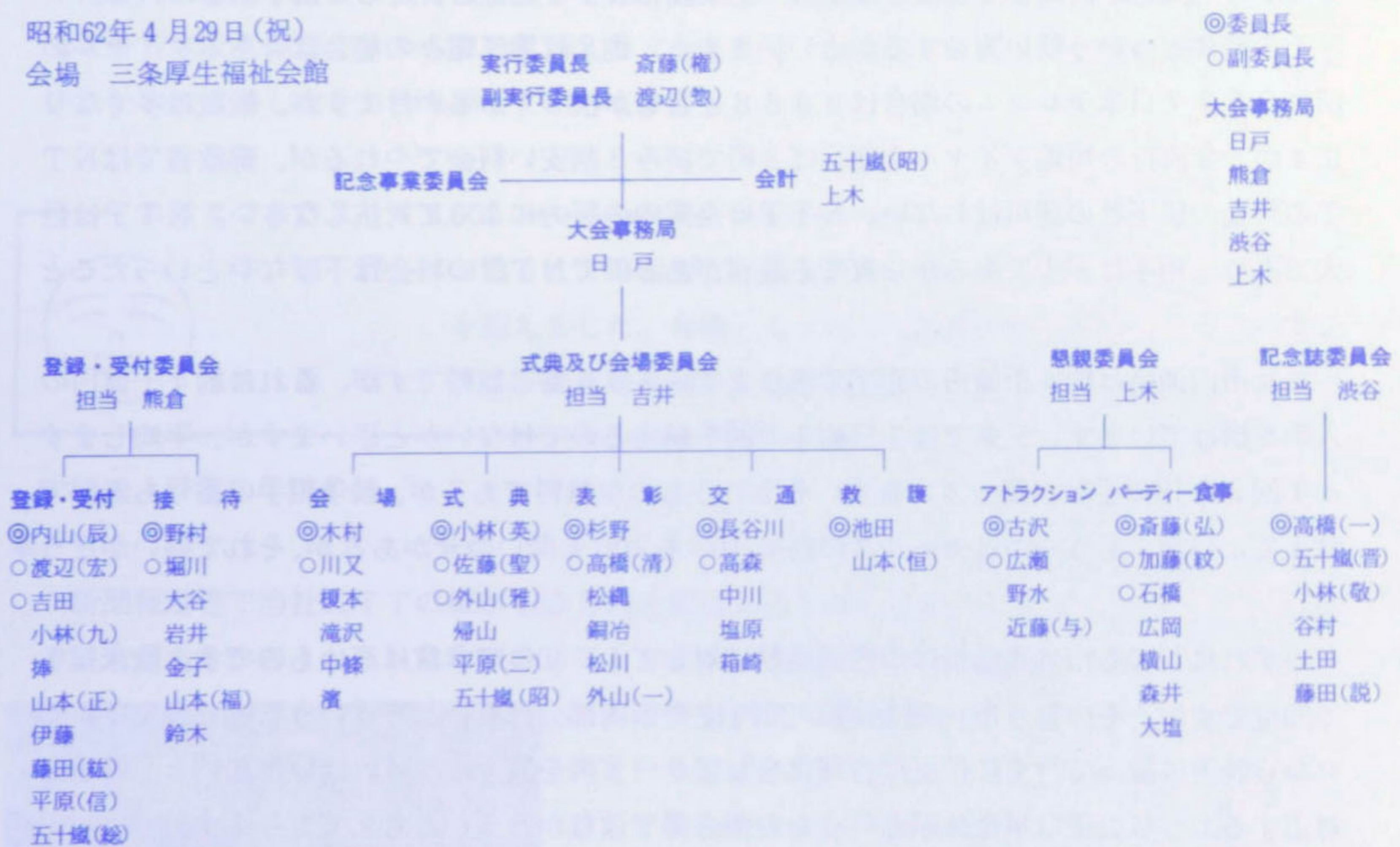
いう様になっております。

テレホンサービスに2月14日から三条保健所の提供でエーズのサービスをやっており、番号は35-0011です。聞いて頂ければよいのですが、読み上げて見ます……。

電話の繋がる通路というのはほとんど無線です。市内は有線ですが、光ファイバーケーブルが付設されれば、これは非常に経済的ですが、通常通話用に設定されており、ラッシュアワー用にはつくられておりません。それで例えば仙台に地震が起きたとした時、通話が仙台に殺到致します。そうなりますと経済設計をしてありますから、仙台の電話局では受け切れませんで、交換器が作動しなくなります。従ってそんな時は、通話の制御体制を取りますので、そんな時はかかる率は非常に少なくなります。そういう状態になりました時は、是非ボックス公衆を。但し赤とピンク電話は一般の電話と同じで規制がかかりますが、黄、青、緑の公衆電話は不特定の方が利用するという事で最後まで規制がかかりませんのでかかる率は高くなります。

三条ロータリークラブ 創立30周年記念式典 組織図

昭和62年4月29日(祝)
会場 三条厚生福祉会館



次週例会 2月25日 卓話 小林敬典会員

次々週例会 3月4日 卓話 藤田紘一会員